

府民のみなさまへ

新興感染症等の発生に備えましょう

新型コロナウイルス感染症のように、未知の感染症等（新興感染症等）は、いつ発生するか分かりません。新興感染症等が発生した場合、急速に感染が広がり、我々の生活や社会経済に大きな影響が及ぶおそれがあります。もしものために、今できることから始めましょう。

新興感染症等とは？

人から人に伝染する能力を有するウイルスであって、多くの方が免疫を獲得していないことから、全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのある感染症です。

< 日頃からできる備え >

基本的な感染症対策



手洗い

効果的な
換気有症状時は
マスク着用等の
咳エチケット

その他、人混みを避けることによって、感染の機会を減らすことができます。

熱や咳などの体調不良を感じている人は、人が多く集まる場所に行かないようにしましょう。

準備しておくといよいもの

災害時にも有効！



食料品

マスクや消毒薬等の
衛生用品

生活必需品

食料品・衛生用品・生活必需品を、ふだんより少し多めに買い足すイメージで買い置きしましょう。使った分を補充するローリングストックが効率的です。

家庭用食料品備蓄ガイド（農農林水産省）▶▶▶



< 新興感染症等が発生したら・・・ >

正確な情報を入手しよう

感染症に関する情報 ▶▶▶

大阪府ホームページ
「大阪府感染症対策情報」

・府内の感染症の発生状況等を掲載



大阪府感染症情報センター
ホームページ

・府内の感染症発生動向調査などの情報を提供



大阪府感染症公式X
おおさか感染症info

・注意すべき感染症や感染対策に係る情報を発信



厚生労働省ホームページ

・厚生労働省が取り組む政策情報などを提供



大阪府新型インフルエンザ等
対策行動計画

・感染症危機が発生した際に、行政や事業者、府民等が発生段階に応じて行動するための指針



内閣感染症危機管理統括庁
ホームページ

・感染症危機発生時には、統括庁が司令塔の役割を担います



感染症に関する偏見や差別をなくそう

新型コロナウイルス感染症がまん延した際は、感染症に関する知識や理解の不足から、感染者やその家族、所属機関、医療従事者などに対する様々な不当な差別的言動や取扱いがありました。このような、**偏見・差別は決して許されません。**

感染症は、誰でも感染する可能性があります。**感染症に関する正確な知識と理解**に基づき、お互いの人権に配慮した冷静な行動をお願いします。



©2014 大阪府もずやん

医療機関の受診方法

新興感染症等の発生国・地域からの帰国者等や発熱等の疑わしい症状があるなど、感染が疑われる場合、**相談センターを通じて感染症指定医療機関等を受診**します。相談センターは新興感染症等発生時に府等が設置します。



相談センターに
電話相談

相談センターが
受診の必要ありと判断した場合



相談センターが指定した
医療機関を受診

※感染拡大状況によって、医療提供体制が拡充されるため、受診先が変更される場合があります。